世界COPDデー 2023

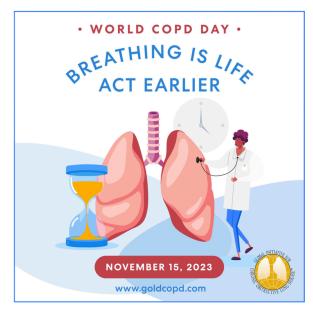


COPDという病気を、ご存じですか? 日本語では、慢性閉塞性肺疾患、と訳されて います

かつては「肺気腫」や「慢性気管支炎」などとよばれていました。

喫煙がおもな原因で、息切れや咳・痰が 増え、酸素吸入も余儀なくされる病気です。

そのため、別名「**タバコ肺**」ともよばれています。



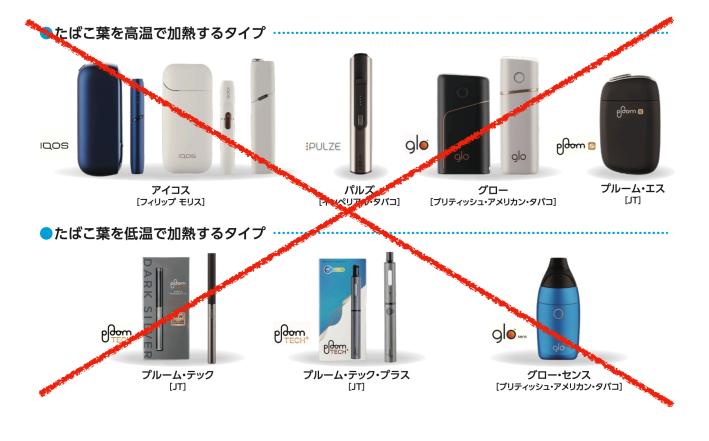
1997年、WHOや米国国立衛生研究所の協力のもと、COPDの啓発と予防・治療を進める世界的組織、**GOLD**(COPDのためのグローバル・イニシアチブ)が発足しました。



GOLDは2002年から毎年、世界COPDデーを、11月の第3水曜日に開催しています

今年の世界COPDデーのテーマは、「**呼吸は命、早めに行動を**」です。 タバコの喫煙、受動喫煙、汚染された空気など、肺の健康を損ねるものを吸い込まないことで、COPDは確実に防止できます。早く気づき行動に移すことで、有効な治療につなげることもできます。

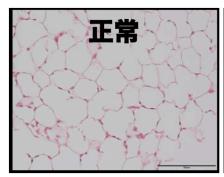
近年登場した加熱式タバコも、ニコチン依存を引き起こし、COPDの原因になる可能性があります。



(喫煙と健康 国立がん研究センター)

動物実験では、加熱式タバコの喫煙でも、ふつうの紙巻タバコと同じくらい 肺が壊され、肺気腫になることが証明されています。

タバコの煙で壊れて、スカスカになったマウスの肺 【肺の破壊力は、加熱式タバコ=紙巻タバコ】







(Nitta NA等、Am J Physiol Lung Cell Mol Physiol. 2022.)

GOLD日本委員会は、市民公開WEBセミナーを、1か月間無料で配信していますので、ぜひご覧ください。





今はまだ喫煙されている方も、禁煙するのに遅すぎることはありません。禁煙できる、今日が人生で一番早い日です。 行動をおこし、タバコのストレスから解放された新しい人生を謳歌されてください。



2023年11月15日 日本呼吸器学会 禁煙推進委員会